



会社概要

商 号 : 株式会社力ナモト

本 社 所 在 地 : 札幌市中央区

代 表 者 : 代表取締役社長 金本 寛中

設 立 : 1964年10月28日

資 本 金 : 96億96百万円(払込済資本金)

公 開 市 場 : 東証一部・札証

証 券 コ ー ド : 9678

発 行 済 株 式 数 : 32,872千株

決 算 期 : 10月

連 結 売 上 高 : 686億26百万円

連 結 従 業 員 数 : 1,473名

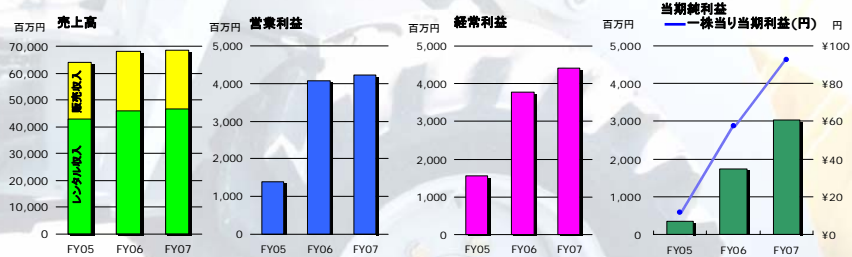
Copyright©2006 Investor & Public Relations, Kanamoto Company Limited

2007年10月期 連結決算ハイライト

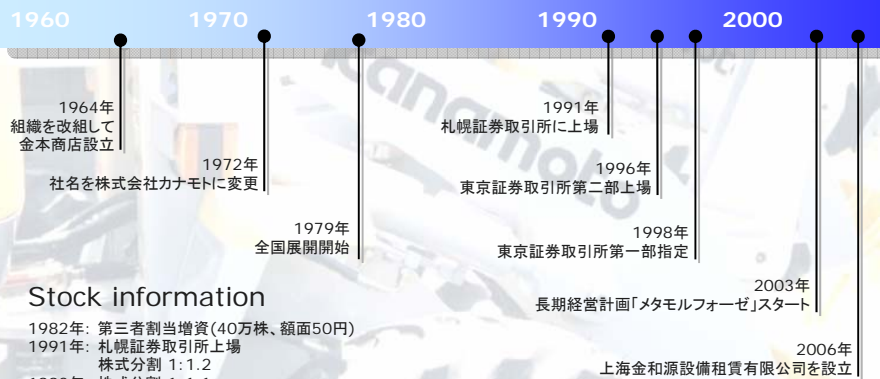
連結実績

金額単位: 百万円

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
2007年10月期実績	68,626	4,236	4,416	3,035
対前年同期比増減	0.9%	4.1%	16.6%	74.2%
期初計画値	68,570	4,230	4,020	2,360
対期初計画値増減	0.8%	0.1%	9.9%	28.6%

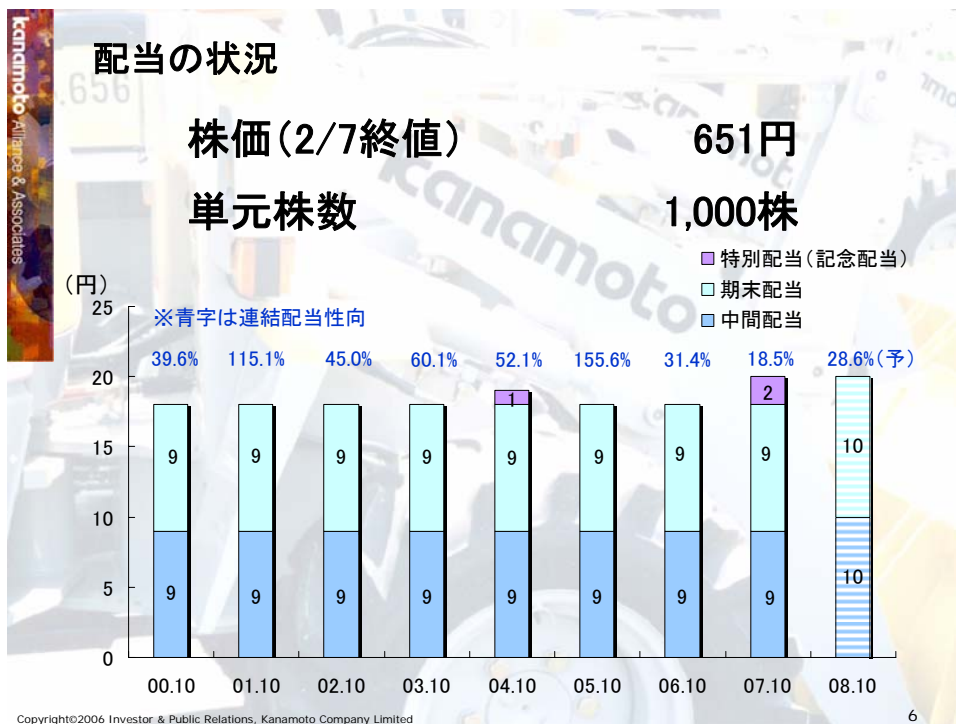
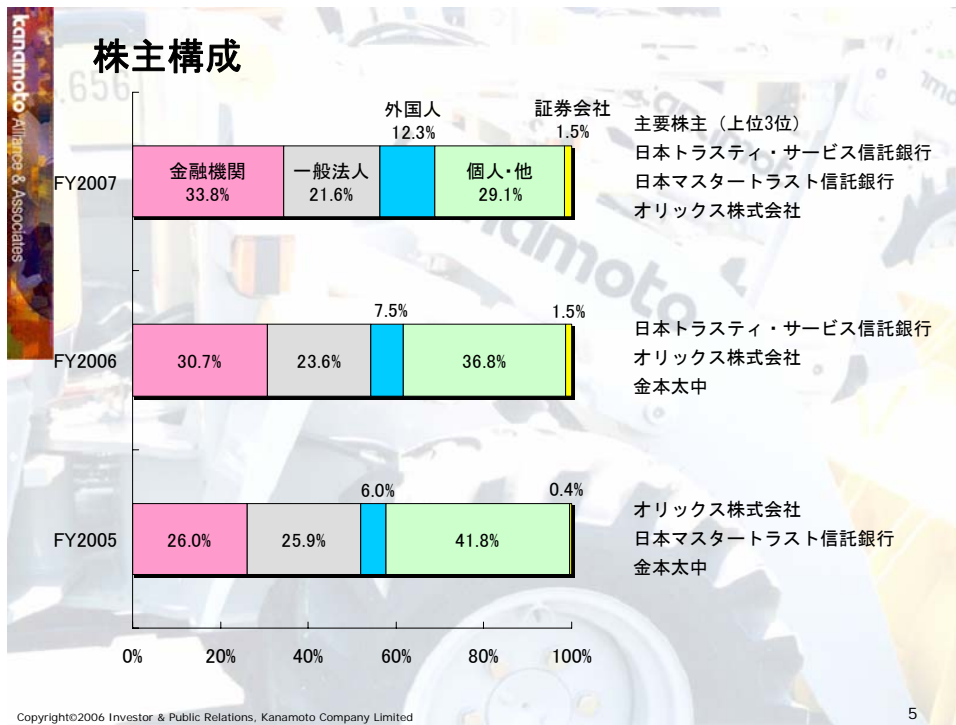


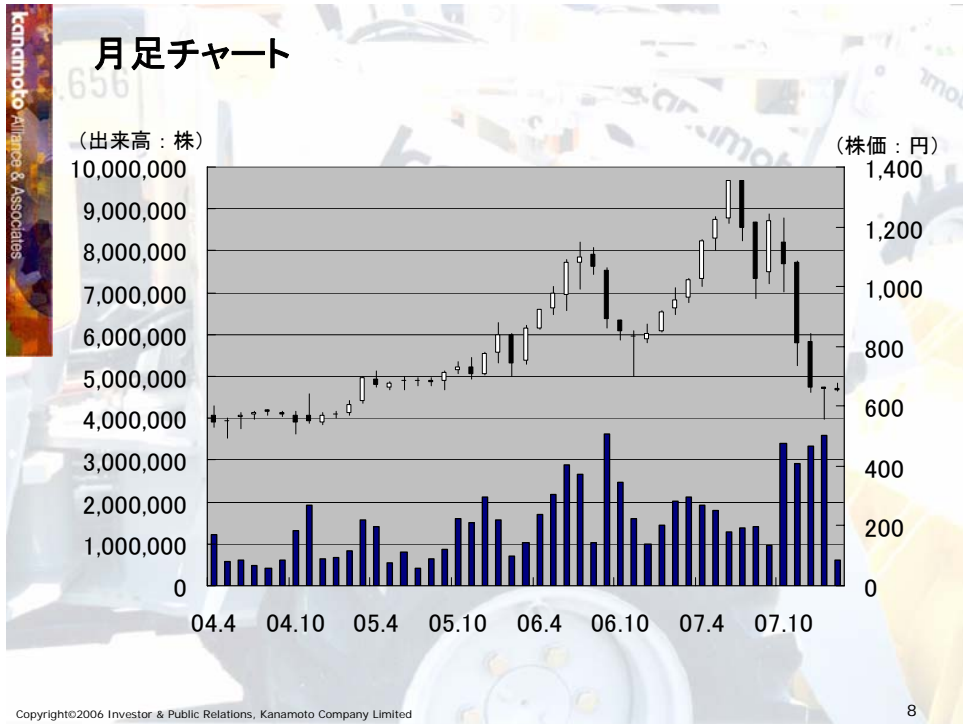
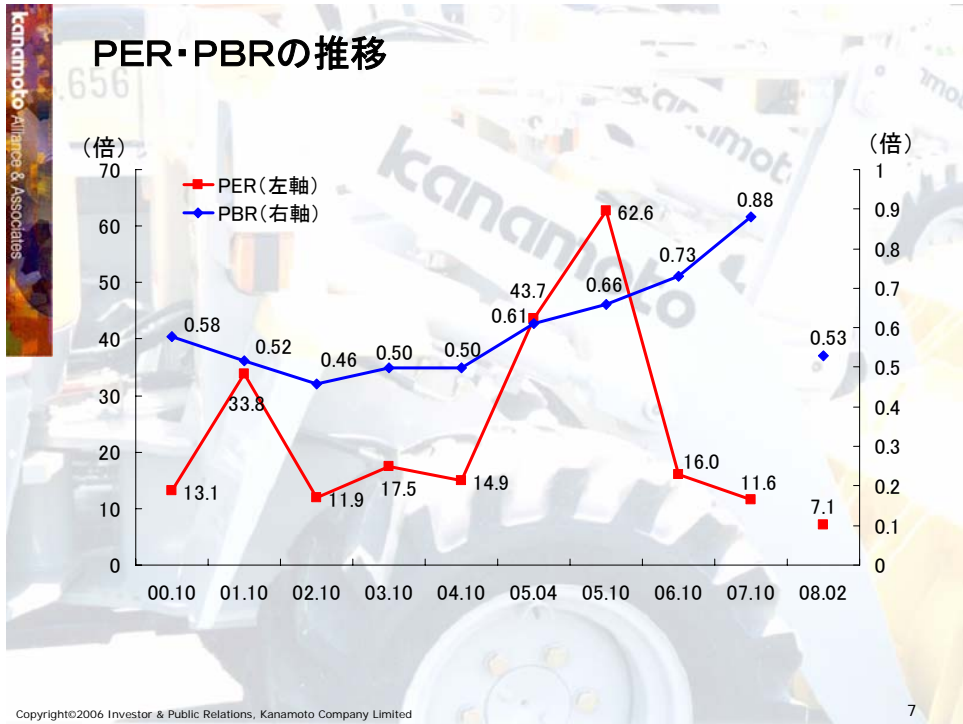
沿革

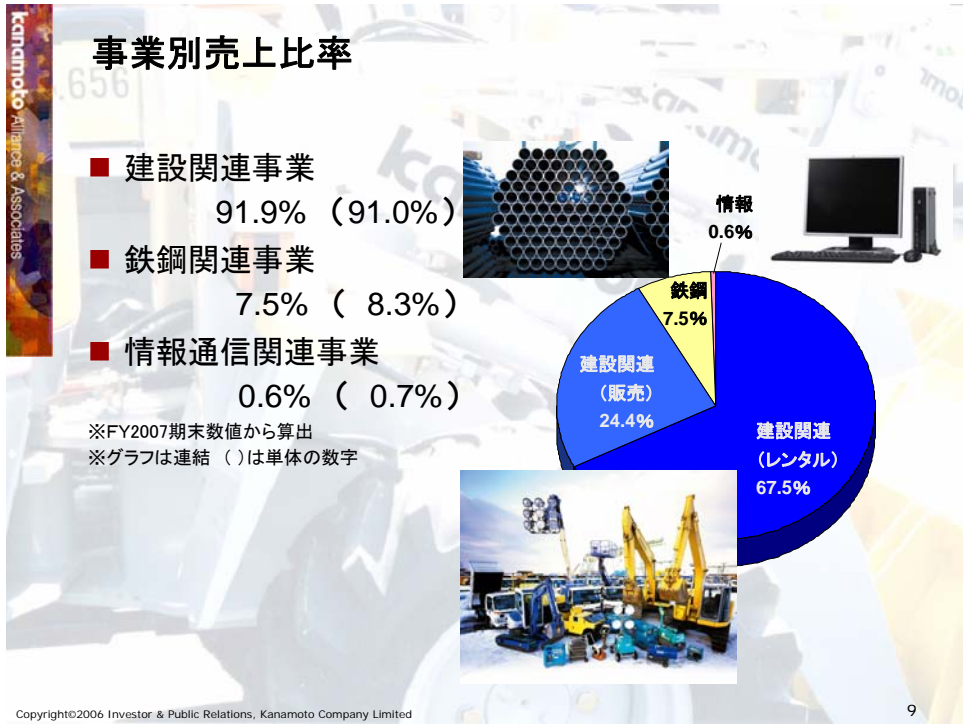


Stock information

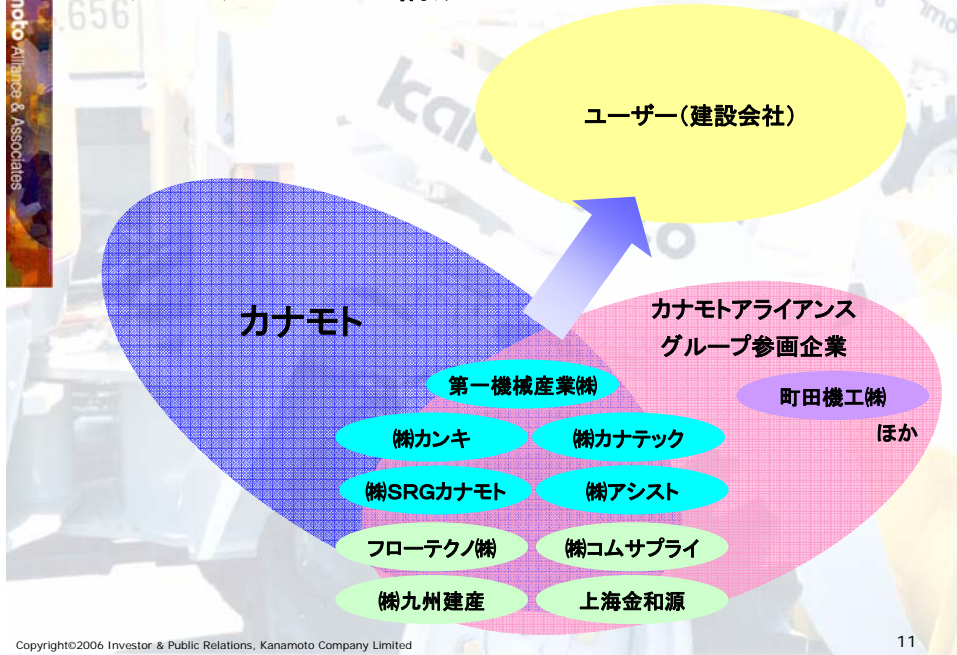
- 1982年: 第三者割当増資(40万株、額面50円)
- 1991年: 札幌証券取引所上場
- 株式分割 1:1.2
- 1992年: 株式分割 1:1.1
- 1993年: 株式分割 1:1.5
- 1994年: 公募増資(200万株)
- 1994年: 株式分割 1:1.3
- 1995年: 株式分割 1:1.1
- 1996年: 東証二部上場
- 公募増資(200万株)
- 1996年: 株式分割 1:1.1
- 1998年: 東証一部指定
- 2006年: 公募増資(260万株)
- 2007年: 立会外分売(100万株)







カナモトグループの構成



拠点ネットワーク(国内)

■カナモト単体

レンタル事業部門	150
鉄鋼事業部門	3
情報機器事業部門	1
カナモト計	154

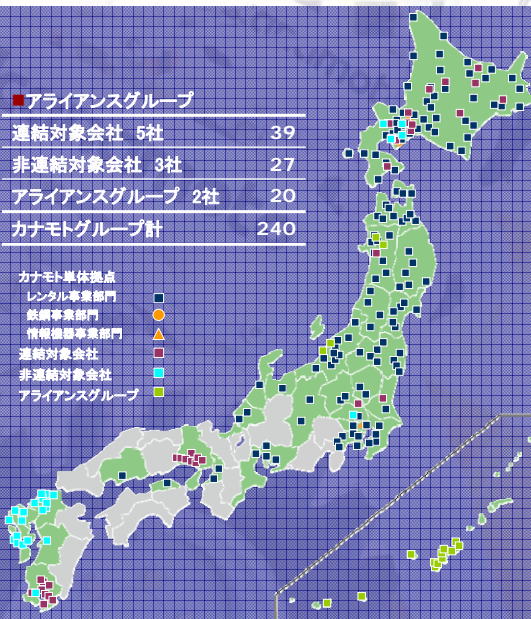
■地区別拠点数

	カナモト	AAG
北海道	60	23
東北	43	7
関東	28	2
中部	16	-
近畿	5	7
中国	1	-
四国	1	-
九州	-	32
沖縄	-	15

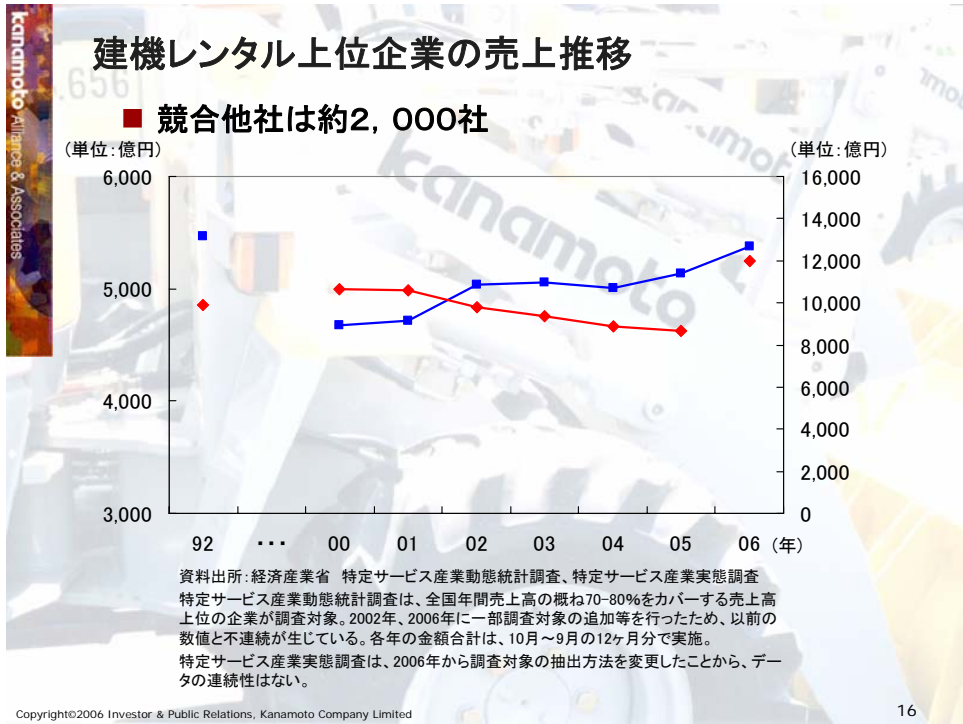
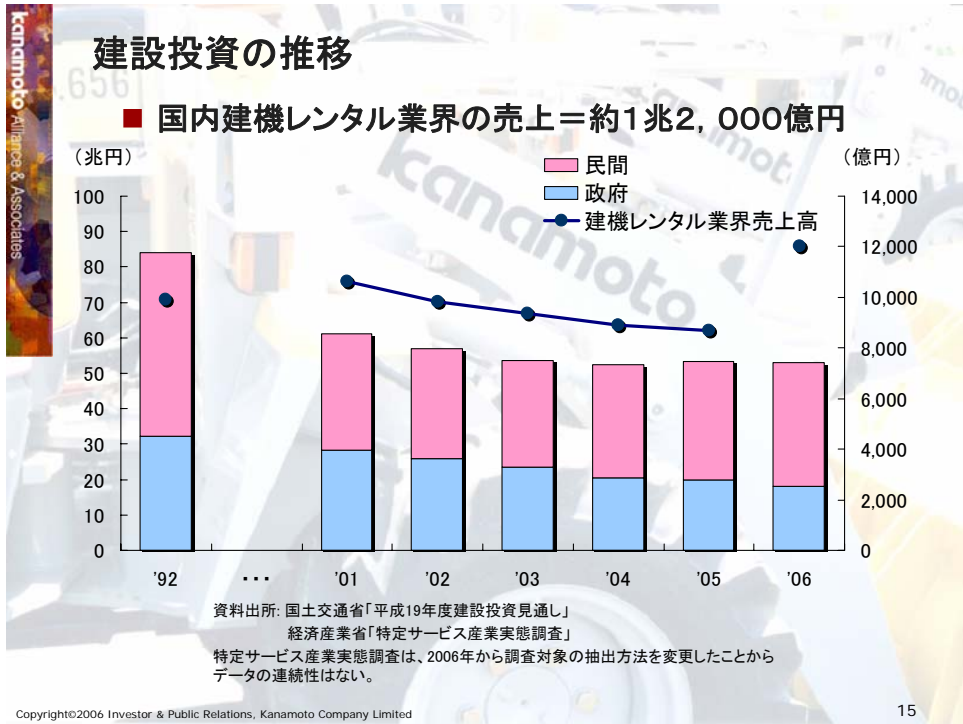
■アライアンスグループ

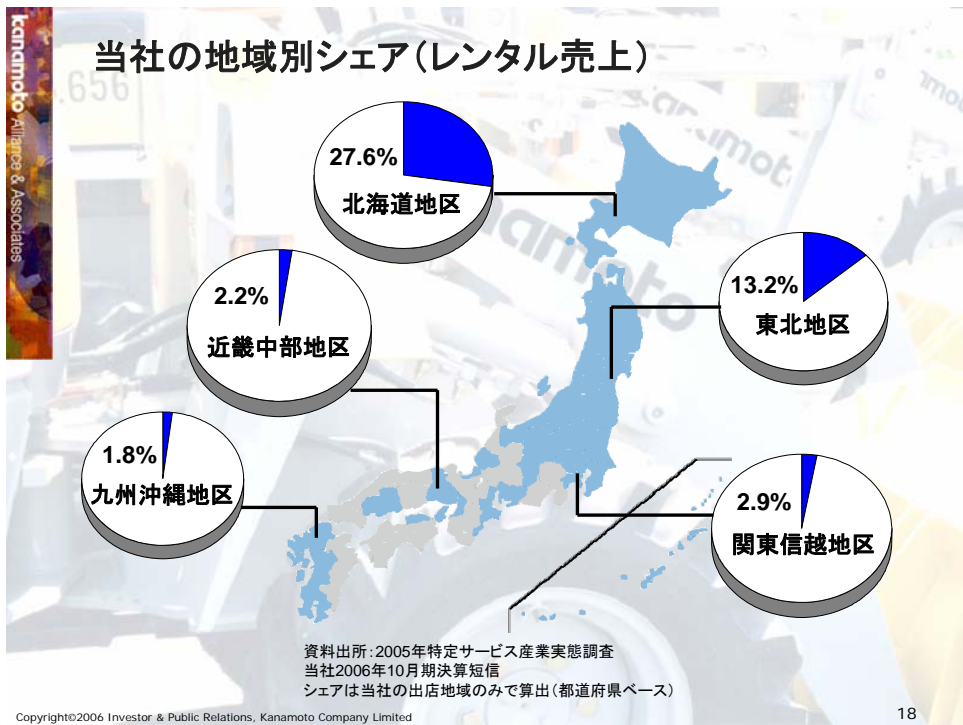
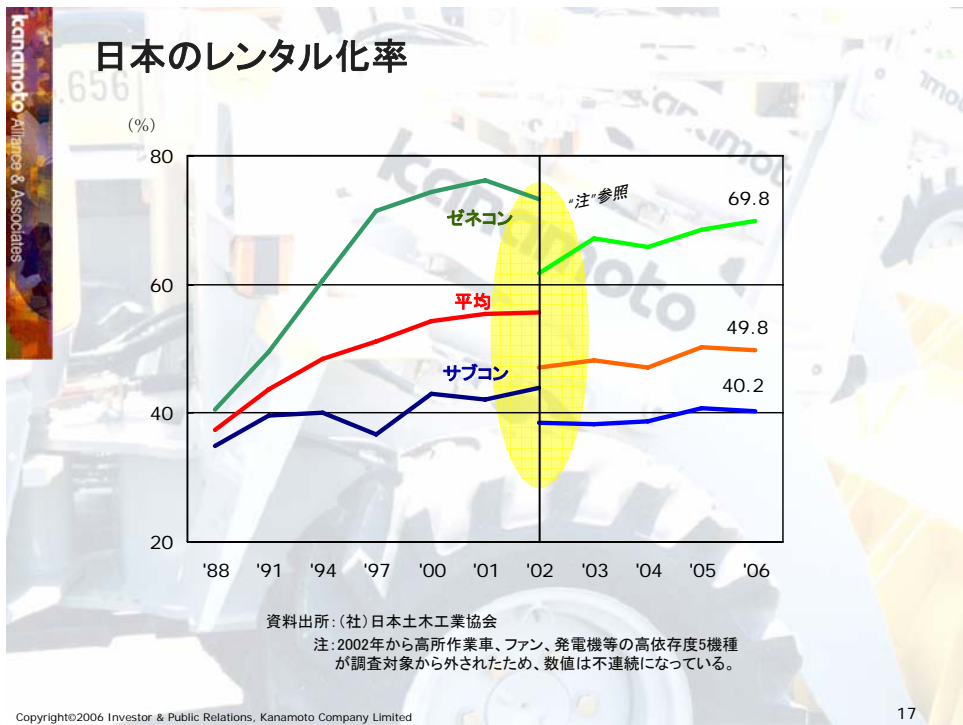
連結対象会社	5社	39
非連結対象会社	3社	27
アライアンスグループ	2社	20
カナモトグループ計		240

■カナモト単体拠点
 ■レンタル事業部門
 ■鉄鋼事業部門
 ■情報機器事業部門
 ■連結対象会社
 ■非連結対象会社
 ■アライアンスグループ









今後の経営計画

- ・長期経営計画「メタモルフォーゼ」
- ・2008年10月期通期業績計画
- ・今後の戦略展開



Copyright©2006 Investor & Public Relations, Kanamoto Company Limited

メタモルフォーゼの具体的内容

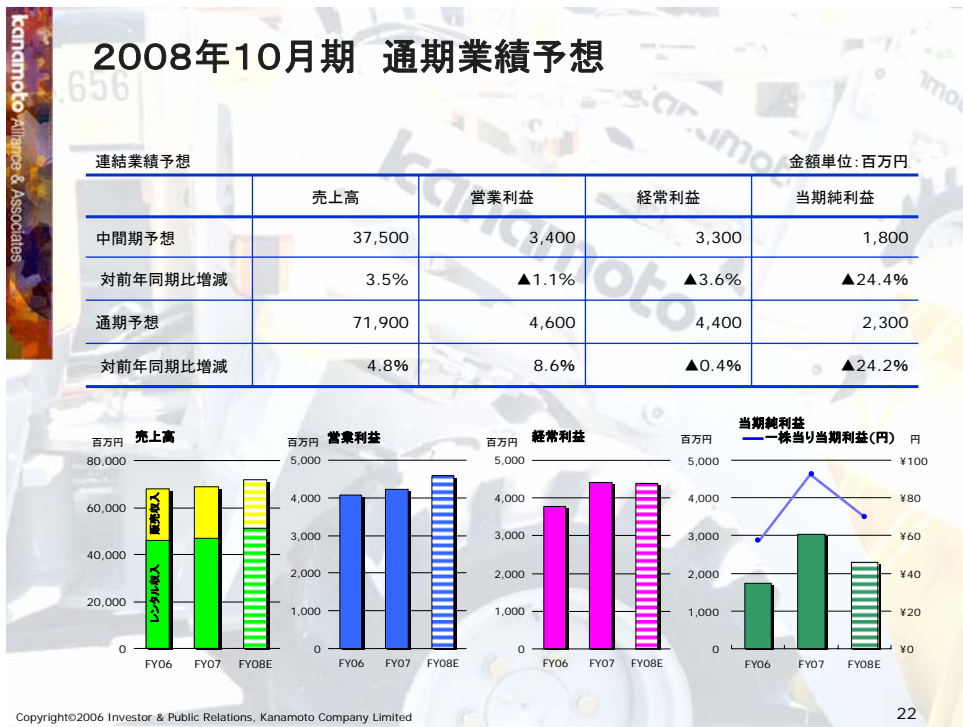
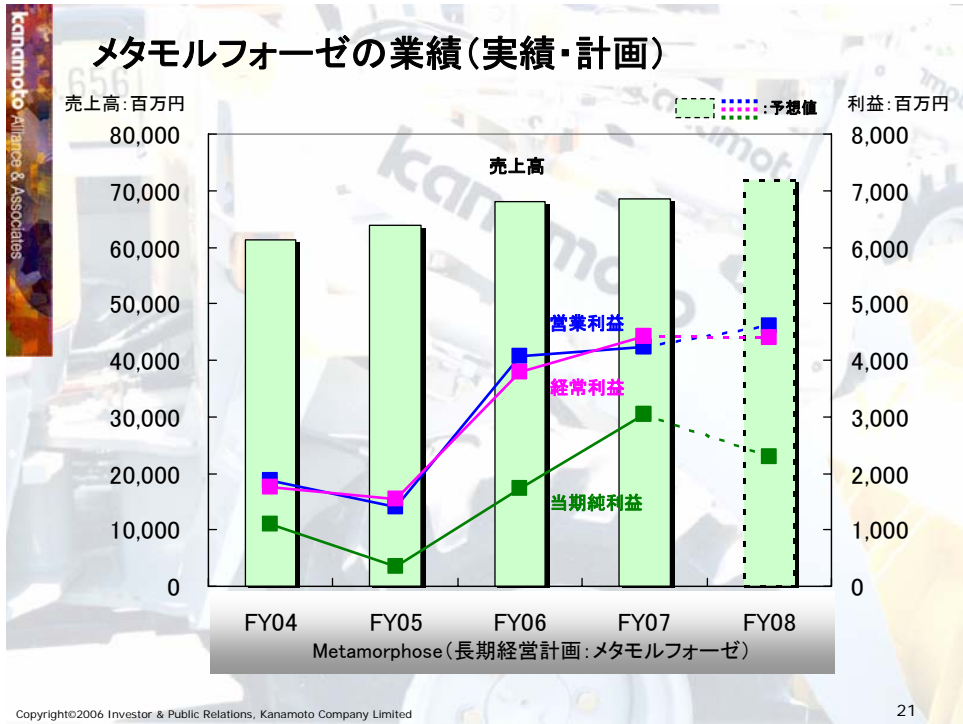
- 資産オペレーションの最適化、資産のロングライフ化
- ローコストオペレーションの継続
- レンタル単価是正によるROIの向上
カナモトonly1商品による企業ブランドの浸透
- 積極的な営業拠点のスクラップ&ビルド
潜在需要の掘り起こし

Kanamoto Alliance & Associates



Copyright©2006 Investor & Public Relations, Kanamoto Company Limited

20



2008年10月期 経営戦略

- 利益重視のレンタル用資産構成
- 首都圏の拠点拡充と未出店エリアへの進出
- 広域特需部門の活動強化
- 顧客第一の強い営業体制の構築とアライアンス
- 海外展開の取り組み
- 新レンタル商品、新事業の展開

Copyright©2006 Investor & Public Relations, Kanamoto Company Limited 23

首都圏の拠点拡充と未出店エリアへの進出

- 首都圏、中京、関西での拡大
- 拠点空白地区への展開
都市圏拡大と平行し、未出店地区への進出
- M&A



Copyright©2006 Investor & Public Relations, Kanamoto Company Limited 24

広域特需部門の活動強化

- プロジェクト案件への対応
- トップ営業の強化
- 特殊機械、アライアンス企業との連携による営業強化



プロジェクト案件への対応



敦賀原発3・4号機
事業費: 約7,700億円



北陸新幹線
事業費: 約2兆3,000億円



仙台市営地下鉄東西線
事業費: 約2,800億円



高速道路(夕張~清水)
(本別~白糠)
事業費: 約1,800億円



夕張スーパーダム
事業費: 約1,470億円



大阪湾フェニックスプロジェクト
事業費: 約4,770億円



北海道・青森新幹線
事業費: 約5,000億円



羽田空港再拡張事業
事業費: 約5,985億円

海外展開

- 上海金和源設備租賃有限公司の活動
上海の有力企業グループとアライアンス調印
早期に軌道に乗せ、さらなる海外ビジネスの呼び水に



上海市機械施工有限公司 張董事長と弊社社長 金本寛中

資料掲載内容・投資家情報全般のお問い合わせ先

株式会社カナモト 社長室広報担当

〒060-0041 札幌市中央区大通東3丁目1-19

TEL. 011-209-1631 (土日祝除く 8:30~17:00)

ホームページ <http://www.kanamoto.co.jp>

I R サイト <http://www.kanamoto.ne.jp>

本説明会及び説明資料に含まれる歴史的事実ではないものは将来の見通しです。
将来の見通しは、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり多分に不確定な要素を含んでおります。
従いましてこれらの見通しにのみ全面的に依拠することはお控えくださるようお願いいたします。
実際の業績等はさまざまな要因の変化等により、これらの見通しと異なる場合がありますことをご了承ください。